

NU-1 膵・消化管 NEN 診療ガイドライン改訂進捗報告

増井 俊彦¹⁾、池田 公史²⁾、河本 泉³⁾、伊藤 鉄英⁴⁾

- 1) 倉敷中央病院 外科、2) がんセンター東病院 肝胆膵内科、3) 関西電力病院 外科、
4) 福岡山王病院 神経内分泌腫瘍センター

NU-2 NEN policy recommendation 日本版について

池田 公史¹⁾、増井 俊彦²⁾、伊藤 鉄英³⁾、土川 貴裕⁴⁾、松本 繁巳⁵⁾、高野 祥子⁶⁾、細野 眞⁷⁾

- 1) 国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科、2) 倉敷中央病院 外科、
3) 福岡山王病院 膵臓内科・神経内分泌腫瘍センター、
4) 北海道大学病院 消化器外科Ⅱ、神経内分泌腫瘍センター、
5) 京都大学大学院医学研究科 リアルワールドデータ研究開発講座、
6) 横浜市立大学附属病院 核医学診療科／横浜市立大学大学院医学研究科 放射線治療学教室、
7) 近畿大学医学部 放射線医学教室

共催セミナー1

9:50~11:00 講演会場 (D101)

これからの日本の NET 診療体制について考える

座長：池田 公史（国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科）

SS1-1 核医学治療への期待と課題

細野 眞

近畿大学医学部 放射線医学教室

SS1-2 PRRT 登場による NET 治療戦略のアップデート

伊藤 鉄英

福岡山王病院 肝胆膵内科／神経内分泌腫瘍センター、国際医療福祉大学医学部 消化器内科

SS1-3 PRRT を最適に届けるための診療ネットワーク構築

松本 繁巳

京都大学大学院医学研究科 リアルワールドデータ研究開発講座

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

特別講演

11:10~12:00 講演会場 (D101)

座長：櫻井 晃洋（札幌医科大学医学部 遺伝医学）

特別講演 消化器神経内分泌腫瘍の網羅的ゲノム解析

谷内田 真一

大阪大学大学院医学系研究科医学専攻 ゲノム生物学講座・がんゲノム情報学

ランチョンセミナー

12:10~13:00 講演会場 (D101)

座長：増井 俊彦（倉敷中央病院 外科）

LS PRRT: The Good, the Bad and the not-so Ugly

Simron Singh

Department of Medicine, University of Toronto

Susan Leslie Clinic for Neuroendocrine Cancers, Sunnybrook Odette Cancer Center

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

共催セミナー2

14:30~15:40 講演会場 (D101)

座長：平野 聡（北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室Ⅱ）

松本 繁巳（京都大学大学院医学研究科 リアルワールドデータ研究開発講座）

SS2-1 NET/NEC の薬物治療の現状と今後竹内 啓^{1,2)}、土川 貴裕^{1,3,4)}、平田 健司^{1,5)}

- 1) 北海道大学病院 神経内分泌腫瘍センター、2) 北海道大学大学院医学研究院 腫瘍内科学教室、
- 3) 北海道大学病院 消化器外科Ⅱ、4) 訪問診療クリニック笑顔、
- 5) 北海道大学大学院医学研究院 放射線科学分野画像診断学教室

SS2-2 NEN 肝転移に対する集学的治療の一環としての外科的治療の適応笠井 洋祐¹⁾、増井 俊彦²⁾、長井 和之¹⁾、山根 佳¹⁾、穴澤 貴行¹⁾、内田 洋一朗¹⁾、伊藤 孝司¹⁾、石井 隆道¹⁾、波多野 悦朗¹⁾

- 1) 京都大学 肝胆膵・移植外科、2) 倉敷中央病院 外科

SS2-3 転移性 NEN に対する新たな外科治療戦略

小野 宏晃、浅野 大輔、渡邊 秀一、石川 喜也、上田 浩樹、工藤 篤、赤星 径一

東京医科歯科大学 肝胆膵外科

共催：帝人ファーマ株式会社／帝人ヘルスケア株式会社

シンポジウム

15:50~17:00 講演会場 (D101)

座長：山野 泰穂（札幌医科大学医学部 消化器内科学講座）

S-1 多発性内分泌腫瘍症 1 型（MEN1）診療における blind spots

山崎 雅則

信州大学医学部 内科学第 4 教室（糖尿病・内分泌代謝内科）

S-2 白血病における MEN1 遺伝子産物の機能と新規治療法の開発

横山 明彦

国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点

S-3 本邦における Multigene liquid biopsy: NETest 導入の現状について土川 貴裕^{1,4)}、武内 慎太郎¹⁾、竹内 啓^{2,4)}、平田 健司^{3,4)}、平野 聡¹⁾

- 1) 北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室Ⅱ、2) 北海道大学大学院医学研究院 腫瘍内科学教室、
- 3) 北海道大学大学院医学研究院 画像診断学教室、4) 北海道大学病院 神経内分泌腫瘍センター

優-1 当院における切除不能神経内分泌腫瘍 145 例に対する PRRT の有効性と安全性の検討

岡本 浩平¹⁾、肱岡 範¹⁾、森實 千種¹⁾、上野 秀樹¹⁾、平野 秀和²⁾、本間 義崇³⁾、米盛 勸⁴⁾、加未 佐和子⁵⁾、伊藤 公輝⁵⁾、奥坂 拓志¹⁾

- 1) 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科、2) 国立がん研究センター中央病院 消化管内科、
- 3) 国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科、4) 国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科、
- 5) 国立がん研究センター中央病院 放射線診断科

優-2 リアルワールドデータを用いた頭頸部神経内分泌癌患者の遺伝子異常の解析

市村 典久¹⁾、浦田 悠輔²⁾、小林 建¹⁾、江幡 凌¹⁾、松本 紘弥²⁾、日比 英晴¹⁾

- 1) 名古屋大学大学院医学系研究科 頭頸部感覚器外科学講座 顎顔面外科学、
- 2) 名古屋大学医学部附属病院 歯科口腔外科

優-3 切除不能消化管 NEC に対する IP・EP 療法の非 NEC 成分混在の有無別による有効性の比較：多施設共同観察研究

福田 晃史郎¹⁾、平野 秀和³⁾、大隅 寛木¹⁾、高島 淳生³⁾、大木 暁¹⁾、藤城 光弘²⁾、加藤 健³⁾、朴 成和⁴⁾、山口 研成¹⁾、篠崎 英司¹⁾

- 1) がん研究会有明病院 消化器化学療法科、2) 東京大学大学院医学系研究科 消化器内科、
- 3) 国立がん研究センター中央病院 消化管内科、4) 東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科

優-4 神経内分泌腫瘍に対する脾温存手術の長期成績

仲田 興平¹⁾、藤森 尚²⁾、村上 正俊²⁾、阿部 俊也¹⁾、渡邊 雄介¹⁾、井手野 昇¹⁾、池永 直樹¹⁾、中村 雅史¹⁾

- 1) 九州大学病院 臨床・腫瘍外科、2) 九州大学病院 肝臓・膵臓・胆道内科

優-5 神経内分泌癌の術前、術後診断をつけたが、術後再発時の遺伝子検査により神経内分泌腫瘍 G3 と病理診断を覆して化学療法施行し、治療効果を得られている一例

武藤 純¹⁾、仁科 慎一²⁾、増井 俊彦¹⁾、齋藤 尚子¹⁾、北川 裕久¹⁾、河本 和幸¹⁾

- 1) 倉敷中央病院 外科、2) 倉敷中央病院 腫瘍内科

優-6 神経内分泌腫瘍肝転移の手術適応：手術の利益を最大化するために

浅野 大輔¹⁾、菅原 俊喬³⁾、小野 宏晃¹⁾、本橋 翔平¹⁾、鷹 翔太郎¹⁾、渡邊 秀一¹⁾、石川 喜也¹⁾、上田 浩樹¹⁾、工藤 篤¹⁾、田中 真二²⁾、赤星 径一¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学 肝胆膵外科、2) 東京医科歯科大学 分子腫瘍医学、3) 武蔵野赤十字病院 外科

P1-1 切除不能消化管原発神経内分泌腫瘍(GI-NET)を対象とした初回治療選択 MAP

本間 義崇¹⁾、池田 公史²⁾、肱岡 範¹⁾、松本 繁巳³⁾、伊藤 鉄英⁴⁾、青木 琢⁵⁾、古瀬 純司⁶⁾

1) 国立がん研究センター中央病院、2) 国立がん研究センター東病院、3) 京都大学医学部附属病院、
4) 福岡山王病院、5) 獨協医科大学病院、6) 神奈川県立がんセンター

P1-2 当院における大腸神経内分泌腫瘍のリンパ節転移リスク因子の検討

米本 有輝¹⁾、福田 将義¹⁾、早川 優香¹⁾、大塚 和朗¹⁾、岡本 隆一²⁾

1) 東京医科歯科大学 光学医療診療部、2) 東京医科歯科大学 消化器内科

P1-3 直腸 NET に対するリンパ節郭清の適応

芥田 壮平、大和 美寿々、皆川 結明、中西 彬人、藤井 能嗣、岡崎 直人、石山 泰寛、石井 利昌、
平沼 知加志、平能 康充

埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科

**P1-4 非典型的な術前画像を示し、多数のリンパ節転移を認めた十二指腸 NET G1 に対し、根治切除
施行後、再発なく経過している稀な 1 例**

齋藤 尚子¹⁾、仁科 慎一²⁾、能登原 憲司³⁾、武藤 純¹⁾、増井 俊彦¹⁾、北川 裕久¹⁾、河本 和幸¹⁾

1) 倉敷中央病院 外科、2) 倉敷中央病院 腫瘍内科、3) 倉敷中央病院 病理診断科

**P1-5 術後長期無増悪生存が得られている巨大腸間膜腫瘤・腹膜播種を伴う小腸神経内分泌腫瘍
の 1 例**

大島 侑¹⁾、笠井 洋祐²⁾、河野 和馬¹⁾、岡部 あさみ¹⁾、横山 大受¹⁾、上田 修吾¹⁾、高折 恭一¹⁾

1) 市立長浜病院 外科、2) 京都大学 肝胆膵・移植外科

P2-1 当院におけるプラチナ抵抗性神経内分泌癌における2次化学療法の検討

竹内 啓¹⁾、有賀 伸¹⁾、田口 純¹⁾、合田 智宏¹⁾、杵 里花¹⁾、野口 卓郎¹⁾、清水 康¹⁾、木下一郎¹⁾、土川 貴裕³⁾、平野 聡²⁾

1)北海道大学大学院医学研究院 腫瘍内科学教室、2)北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室、
3)北海道大学病院 神経内分泌腫瘍センター

P2-2 Treatment outcomes of advanced gastrointestinal neuroendocrine carcinoma in elderly population treated with platinum-containing chemotherapy as first-line treatment

和田 啓太郎^{1,2)}、平野 秀和¹⁾、廣瀬 俊晴¹⁾、沖田 南都子¹⁾、庄司 広和¹⁾、高島 淳生¹⁾、加藤 健¹⁾

1) 国立がん研究センター中央病院、2) 湘南鎌倉総合病院 総合内科

P2-4 直腸腺神経内分泌癌術後の多臓器再発に対しCBDCA+ETPが奏功した一例

仁科 慎一¹⁾、藤原 稔朗²⁾、能登原 憲司³⁾、増井 俊彦⁴⁾

1) 倉敷中央病院 腫瘍内科、2) 倉敷中央病院 脳神経外科・脳卒中科、3) 倉敷中央病院 病理診断科、
4) 倉敷中央病院 外科

P2-6 *H. pylori* 除菌後に神経内分泌腫瘍を併発する自己免疫性胃炎を認めた1例

佐藤 純一郎、吉井 新二、一柳 亜希子、齋藤 潤信、三宅 高和、山川 司、横山 佳浩、風間 友江、林 優希、山野 泰穂、仲瀬 裕志

札幌医科大学 消化器内科学講座

P3-1 MEN1 に伴う 膵・十二指腸神経内分泌腫瘍に対する術式の検討

西山 和宏¹⁾、河本 泉¹⁾、稲本 道¹⁾、藤田 悠介¹⁾、増田 健人¹⁾、吉澤 淳¹⁾、山崎 雅則³⁾、滝 吉郎¹⁾、今村 正之²⁾

1) 関西電力病院 消化器外科、2) 関西電力病院 神経内分泌腫瘍センター、3) 信州大学 糖尿病・内分泌内科

P3-3 膵頭十二指腸切除および異時性肝転移再発に対して肝切除を行った胆管 NEC の 1 例

渡辺 雄一郎¹⁾、岡本 光順¹⁾、村瀬 芳樹¹⁾、大嶋 侑平¹⁾、高瀬 健一郎¹⁾、渡邊 幸博¹⁾、岡田 克也¹⁾、合川 公康¹⁾、小山 勇¹⁾、川崎 朋範²⁾

1) 埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科、2) 埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科

P3-5 非機能性膵神経内分泌腫瘍に対する機能温存手術

笠井 洋祐¹⁾、長井 和之¹⁾、増井 俊彦²⁾、山根 佳¹⁾、穴澤 貴行¹⁾、内田 洋一朗¹⁾、伊藤 孝司¹⁾、石井 隆道¹⁾、波多野 悦朗¹⁾

1) 京都大学 肝胆膵・移植外科、2) 倉敷中央病院 外科

P3-6 当院における切除不能神経内分泌腫瘍に対する PRRT 再治療の治療成績

小森 康寛¹⁾、肱岡 範¹⁾、岡本 浩平¹⁾、山重 大樹¹⁾、東江 大樹¹⁾、森實 千種¹⁾、庄司 広和²⁾、伊藤 公輝³⁾、奥坂 拓志¹⁾

1) 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科、2) 国立がん研究センター中央病院 消化器内科、3) 国立がん研究センター中央病院 放射線診断科

P3-7 神経内分泌腫瘍におけるペプチド受容体核医学内用療法の有効性と安全性

植田 圭二郎¹⁾、高松 悠¹⁾、藤森 尚¹⁾、伊藤 鉄英²⁾、赤木 健哉¹⁾、川口 夢佳¹⁾、末永 顕彦¹⁾、松本 一秀¹⁾、村上 正俊¹⁾、小川 佳宏¹⁾

1) 九州大学病院 肝臓・膵臓・胆道内科、2) 福岡山王病院 膵臓内科・神経内分泌腫瘍センター

P3-8 当院における神経内分泌腫瘍 (NET) に対するペプチド受容体放射線内用量法 (PRRT) の効果の検討

勝田 絵里子、大久保 直紀、露木 翔、小林 規俊、市川 靖史

横浜市立大学附属病院

P3-9 当院における神経内分泌腫瘍患者に対する ¹⁷⁷Lu-DOTATATE を用いた PRRT の治療成績

上田 哲¹⁾、中島 良太¹⁾、山内 一郎²⁾、笠井 洋祐³⁾、長井 和之³⁾、宇座 徳光⁴⁾、福田 晃久⁴⁾、中本 裕士⁵⁾、増井 俊彦⁶⁾、松本 繁巳⁷⁾

1) 京都大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学、
2) 京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科、3) 京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科、
4) 京都大学医学部附属病院 消化器内科、5) 京都大学大学院医学研究科 画像診断学・核医学、
6) 倉敷中央病院 外科、7) 京都大学医学部附属病院 腫瘍内科

P3-11 骨髄癌種症を呈した直腸 NET G2 に対し PRRT を導入した 1 例

田中 俊多¹⁾、津村 英隆¹⁾、津田 政広¹⁾、坂本 攝²⁾、太田 陽介³⁾、梶本 和義⁴⁾

1) 兵庫県立がんセンター 消化器内科、2) 兵庫県立がんセンター 放射線診断科、
3) 兵庫県立がんセンター 放射線治療科、4) 兵庫県立がんセンター 病理診断科

P3-12 PNEN 術後傍大動脈リンパ節再発に対する PRRT 施行の 1 例

今村 将史¹⁾、久木田 和晴¹⁾、村上 武志¹⁾、加藤 透¹⁾、吉田 瑛司¹⁾、吉田 真誠²⁾、長谷川 智一³⁾、木村 康利¹⁾、竹政 伊知朗¹⁾

1) 札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科、2) 札幌医科大学 腫瘍内科、
3) 札幌医科大学 放射線治療科

P3-13 PRRT 施行中に急速増大した肝転移病変に対し準緊急切除術を施行した 1 例

朴 景華、宮下 将太郎、仁木 まい子、田中 元樹、山口 教宗、白木 孝之、松本 尊嗣、森 昭三、青木 琢

獨協医科大学 肝・胆・膵外科

P3-14 当院における PRRT10 例の治療成績

古川 貴光、尾阪 将人、平井 達基、三重 堯文、岡本 武士、武田 剛志、春日 章良、佐々木 隆、笹平 直樹

がん研究会有明病院 肝胆膵内科

P3-15 腎機能障害を有する膵原発神経内分泌腫瘍に対して 177Lu-DOTATATE 治療を導入した 1 例

吉田 真誠¹⁾、高田 弘一¹⁾、長谷川 智一²⁾

1) 札幌医科大学 腫瘍内科学講座、2) 札幌医科大学 放射線医学講座

P3-16 Mixed neuroendocrine-nonendocrine neoplasm of the bile duct showing a complete response to chemoradiotherapy

川崎 朋範、堀田 洋介、三原 良明、良沢 昭銘、岡本 光順、小山 勇、濱口 哲弥

埼玉医科大学国際医療センター

P3-17 集学的な治療により病勢のコントロールが可能であった、多発肝転移を伴うインスリノーマの一例

鈴木 啓章¹⁾、露木 翔²⁾、勝田 絵里子²⁾、大久保 直紀²⁾、小林 規俊¹⁾、市川 靖史²⁾

1) 横浜市立大学附属病院 臨床研修センター、2) 横浜市立大学 臨床腫瘍科

P3-18 MEN1 に合併した粘液性嚢胞腫瘍 (MCN) との鑑別が困難であった多発性膵内分泌腫瘍の一例

秋山 優¹⁾、中林 容子¹⁾、淀川 千佳¹⁾、田口 昭彦¹⁾、新藤 芳太郎³⁾、天野 彰吾²⁾、末永 成之²⁾、高見 太郎²⁾、永野 浩昭³⁾、太田 康晴¹⁾

1) 山口大学医学部附属病院 第三内科、2) 山口大学医学部附属病院 第一内科、
3) 山口大学医学部附属病院 第二外科

P3-19 集学的治療が奏効した多発肝転移を有する膵 NET G2 の一例

柴田 隆佑、柿原 敦子、豊留 孝史郎、川平 真知子、有馬 志穂、樋之口 真、田ノ上 史郎、橋元 慎一、井戸 章雄

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病

P3-20 十二指腸出血に対して緊急血管塞栓術後に待機的に膵頭十二指腸切除術を施行した von Hippel-Lindau 病関連膵神経内分泌腫瘍の一例

中村 直人¹⁾、笠井 洋祐¹⁾、長井 和之¹⁾、門野 賢太郎¹⁾、山根 佳¹⁾、穴澤 貴行¹⁾、宇座 徳光²⁾、大野 豪³⁾、中本 裕士³⁾、波多野 悦朗¹⁾

1) 京都大学 肝胆膵・移植外科、2) 京都大学 消化器内科、3) 京都大学 放射線診断科

P3-21 胆嚢 MINEN の考察 -胆嚢癌術後に神経内分泌腫瘍成分が肝転移再発を来した一症例より-

池尻 達紀¹⁾、楊 知明²⁾、笠井 洋祐²⁾、長井 和之²⁾、波多野 悦朗²⁾

1) 彦根市立病院 消化器外科、2) 京都大学 肝胆膵・移植外科